

年が明け、今年の抱負などを胸に秘めつつ 1 月の喧噪からひと段落している方、3 月の年度末に向かってスパートをかけている方、それぞれの 2 月をお過ごしのことと思います。

さて、今回の特集テーマは「腰痛症」です。これは人類が二本足で立ち上がったが故の疾患といわれています。すべての人間は重力に抗し続けられることを願い、われわれ理学療法士は自身も重力に抗しながら、専門的に援助します。人類共通のリスクという点で、腰痛症は単なる病気とはいえない面があります。本特集は、腰痛の成り立ちを知り、理学療法の介入と可能性とを整理しよう、と企画いたしました。

権田論文では、腰痛を「負の遺産」「人類の宿命」と称して、形態進化学の視点から大変興味深い解説をいただきました。関口論文は、整形外科医の立場から、日進月歩の医学的治療を概説いただきました。理学療法士も、診断や治療理論の進歩を知っておく必要があります。伊藤論文は、教科書で学んだ基礎的な評価に、臨床上有用・必要な視点と評価法を解説いただきました。また川瀬論文は、最も苦勞する「腰痛症者への生活指導」について社会的な視点からも問題提起していただきました。森井論文は腰痛症への物理療法と装具療法、そして全身アライメントを整える発想の咬合治療までご解説いただきました。理学療法分野の論文に共通した示唆は、「適当に腰痛体操をチョイスしやり方を教えてただけでは理学療法とはいえない」、「疼痛部位以外にも目を向けて治療戦略を選択すべき」、と読みとれます。

入門講座では、四肢・脊柱の X 線画像のみかたをご解説いただきました。「画像には“痛い”とは写らない」と言われます。また画像診断医は「2 万枚診て初めて細部まで読めるようになる」、と教育されるのだそうです。入門講座で理解し、実際の画像で学んで下さい。

さて、「理学療法士の養成施設のあり方」は、様々な場で論じられていますが、そのような議論に参加する方の多くは、既に問題意識や興味をお持ちの方々です。理学療法士全体の問題である教育について、皆が感心と興味をもち、共に考えていく必要があります。

本号も、盛りだくさんの話題です。興味を持って読んだページから、より広く深い興味が生まれる、そのような感覚刺激となれば幸いです。

(永富史子)

●編集顧問●

安 藤 徳 彦
上 田 敏
大 川 弥 生
福 屋 靖 子
横 山 巖

(五十音順、以下同じ)

●編集委員●

網 本 和
内 山 靖
高 橋 哲 也
高 橋 正 明
鶴 見 隆 正
永 富 史 子
奈 良 勲
吉 尾 雅 春

●編集同人●

伊 藤 俊 一
伊 橋 光 二
今 川 忠 男
上 田 陽 之
大 峯 三 郎
岡 西 哲 夫
岡 本 慎 哉
金 谷 さ と み
木 山 喬 博
小 塚 直 樹
日 下 隆 一
工 藤 俊 輔
酒 井 桂 太
佐々木 伸 一
佐 藤 秀 一
澤 田 三津子
高 口 光 子
富 樫 誠 二
富 田 昌 夫
長 澤 弘
仲 貴 子
中 村 春 基
丹 羽 義 明
濱 出 茂 治
備 酒 伸 彦
福 井 勉
福 田 恵美子
二 木 淑 子
星 文 彦
前 田 哲 男
牧 田 光 代
丸 田 和 夫
丸 山 仁 司
諸 橋 勇
山 田 英 司
横 山 有 里

理学療法ジャーナル

(第 41 巻 第 2 号)

2007 年 2 月 15 日発行(毎月 1 回 15 日発行)

定価 1,785 円(本体 1,700 円+税 5%)

〔2007 年年ぎめ予約購読料 20,880 円〕
(全 12 号、配送料弊社負担)

E-mail: ptj@igaku-shoin. co. jp

Web http://www. igaku-shoin. co. jp/mag/ptj/

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金原 優

☎ 113-8719 東京都文京区本郷 5-24-3

電話 本誌編集室直通(03)3817-5703

(担当: 松田・山崎)

販売部直通(03)3817-5659・5660

広告室直通(03)3817-5696

ファクシミリ(03)3815-7802

振替口座 00170-9-96693 番

印刷所 三 報 社 印 刷(株) ☎(03)3637-0005

広告申込所 (株)医薬広告社 ☎(03)3814-1971

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2007, Printed in Japan

・ 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有しています。

・ JICLS <(株)日本著作出版権管理システム委託出版物>

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(株)日本著作出版権管理システム(電話 03-3817-5670, FAX 03-3815-8199)の許諾を得てください。